

支出ノ部

| | |
|----------------|---------|
| 第七號會報印刷費 | 四八、五一〇 |
| 會報發送費 | 五、一〇〇 |
| 前會計係伊澤先生へ謝禮 | 五、〇〇〇 |
| 技藝科會開會諸入費(三回分) | 六、二六五 |
| 原稿紙代 | 、七五〇 |
| 合計 | 六五、六二五 |
| 差引殘金年度繰越 | 一五七、二四〇 |

母校記事

一、昨年中に起つた母校内の大きな出来事を黒田先生と今村先生との御逝去遊れた事で御座います

黒田先生は三十年の永い間一日の如く教育界に貢献せられましたが當校をお去りになりましたからは兎角御不快であるらせられましたが昨大正三年四月遂に豊島師範學校の校長として終へられました先生の斯界に於ける御偉績と高潔にして溢るゝ如き仁愛と己れを捨てゝ人にお盡しなつた誠意とは私共の等しく愛敬して居つた所でお座いましたが今は其の温容に接する由も御座いません。又

今村先生は二十餘年の間本校の爲にお盡し下さいましたが其穩かな御人格と御懇篤なる御指導とは私共生徒の等しくお慕ひ申して居つた所で御座います現今實科教育の勃興に伴ひまして尙先生に期待する所のものが甚だ多いので御座いました去年六月に御子息をお失ひになりましたから兎角御心地お優れになりませんでしたがはからずも同年八月十日遂に御逝去なさいました先生の御盛績が永く斯界に不朽であると云ふ事を思ひますれば聊慰むる節もある様に存じまするが今此處に先生をお喪ひ申しましたのは技藝科にとつて此の上なき損失と皆々

惜み参らせて居るので御座います。此に慎んで追悼の意を表します。

一、永年技藝科主任として御務め下すつた黒田先生が本校をお去りになつてから暫くは技藝科には主任と定まつた先生は御座いませんでしたが大正二年の九月から横山先生が技藝科主任をお務め下さる事となりました先生は附屬高等女學校主事をも兼務せられて居りますので甚だ御多用でゐらせらるゝために猶副主任として後閑先生が御關係下さる事となりました

一、技藝科といふ名稱は大正三年度より家事科と改稱される事となりました學課にも多少の變動がございました

一、校舎は大正三年四月煉瓦校舎の裏に更に一棟の増築が落成いたしましたので裁縫室も前よりはよほど廣くなりました卒業の皆様が御學びになりましたあの懐しい西校舎は全部取り壊されまして跡はたゞ廣い空地となつて居ります唯其の面影は本校應接室の模型で見られます

一、増築になつた校舎の一部に家事科参考室が新に設置されました家事技藝に關係せる参考品や成績品が陳列されて隨意に參觀する事が出來ますこれは母校内の大なる變化で又大なる進歩であると申されませう贊助員の方々で何か珍らしい教授上の参考になるやうなものをお見出しの節はどうぞこの参考室にも一部でも御寄贈下さるやうに御願ひいたします猶御上京の折には必ず御立寄の上御一覽下さいませ。

大正四年三月廿二日印刷

(非賣品)

大正四年三月廿五日發行

東京女子高等師範學校内
學術談話會技藝科部

發行所 全所 前編輯者 伊藤くら

發行者 東京市京橋區新富町一丁目六番地

印刷者 久保忠

印刷所 全所 前

明正印刷株式會社 電話京橋一千二百九番二千五百六番